



今月の話題：母子家庭の親子が餓死していたとの報道があった。そこで思い浮かんだのは日本の食料自給率が4割を下回っていること、国家財政が膨大な負債を抱えているという事実だ。これらを三題漸風にまとめると、日本は現在、深刻な飢餓国家に陥っているといえまいか。今の所、工業力で食料の買い付けができてはいるが、最近の世界的異常気象で不作が拡大し、輸入が滞る事態になると、石油の不足どころの話ではないだろう。(伊藤誠三)

□ 本部便り：(金森捷三郎記)

・11月4日(水)のサーツサロンで午後4時から放談会を開催予定。テーマは、『サーツの今後のあり方について』、松村先生もご参加予定です。ご参加をお待ちしています。

□ 建築部会：(安部重孝記)

・サーツ寺子屋第3回「ネパール地震報告等」9月9日開催。国際緊急救助隊の活動(JSCA 高橋氏)ホテル・エベレストビュー改修計画、新築中のホテル・アンナプルナビュー(丸山氏)等、最新のお話でした。出席者15名
・東京都と共催の「マンション耐震セミナー」が9月13日(日)14時~16時30分開催。受講申込者188名、参加者は昨年を下回りましたが、小鹿さん、岡本さんの講演に熱心に聴講され、質疑は3件で、時間通りの閉会となりました。耐震化推進の個別相談事前申込は13時~14時15件、14時以降4件の19件で、各15分の予定で、4テーブルにサーツ会員各2名、助成金対応の東京都の1テーブル、金融支援機構用に1テーブルで対応しました。相談に来ない方、申し込んでいない方等さまざまな状況でしたが、現状把握の意味で有意義でした。終了後も、現在、来訪された個別相談者等対応を行っています。

・10月2日14時~伊藤忠都市開発のご厚意で、「クレヴィアタワー池田山(23階免震構造マンション)」建築現場見学の予定です。

・伊藤忠都市開発社員技術研修 第3回10月30日「マンション衛生設備の維持管理と改修」、講師：仲村元秀氏

○次回建築部会WG：10月5日(月)15:30~17:00

建築部会：10月19日(月)17:30~19:30

□ 戸建住宅部会：(阿部市郎記)

・受託業務の木造住宅合理化システム普及協会「長期性能タイプA型」更新認定申請を9月30日(公財)日本住宅・木材技術センターに提出しました。(28年1月1日更新認定の予定)

1. 林野庁平成27年度委託事業「CLTの住宅性能研究開発事業」の作業に着手しました。

2. 10月の戸建部会のショートスピーチは長年企業の特

許関係業務に携わっておられる菅澤光裕氏に「特許に関するお話」をしていただきます。

○次回部会予定：10月1日(木)18:00~20:00

□ 集合住宅部会(小畑晴治記)

・27年度後半の取り組み体制を整えつつあります。

- 1) 中層階段昇降機開発支援の取り組み：国交省の住宅・建築物高度化技術の助成事業への採択は叶いませんでしたが、協力メーカーと共に地道に取り組む方向が見えており、今年度の実用化を図ります。
- 2) 緊急輸送路沿道建築物の耐震補強等支援業務(建築部会と連携) 独)住宅金融支援機構との連携による事業の掘り起こしが始まろうとしている段階ですが、文京区や周辺区での事業の可能性を模索中です。
- 3) ”改修方式による” 団地再生の提案・啓発・支援(マンション再生なびとの連携)4月~6月に3回シリーズで開催した勉強会が好評を得て、第二段階の勉強会の「提案と見積もり」の要請を受けています。

○次回部会予定：10月6日(火)18:00~

□ マンション管理組合支援事業部(向野元昭記)

・シャルマンコーポ東村山の業務は無事完了しました。

・次回の部会にて関係標準書類の整備を行いますので担当者各位は素案をご用意ください。

○次回部会予定 10月6日(火)16:00~18:00

□ LLB技術研究会(安孫子義彦記)

・現在、実施中のマルシェの報告については、建築技術10月号サーツニュース欄に記載しましたのでご覧下さい。去る9月3日(木)サーツにて会合を開き、今後の進め方について協議した結果、来年2月頃を目途に、公開マルシェの開催を準備することを確認しました。

□ 建築技術誌10月号サーツ欄掲載記事

・奈良利男：ウレタン塗膜防水50年の「喜」と「哀」

・安孫子義彦：設備技術交流マルシェの報告とこれから

□ 賛助会員入会のご紹介：鈴木秀治様 日菱企画(株)

住宅産業塾 技術コンサルタント 元三井ホーム

□ 余滴：呼び出しの声 冴え冴えと九月場所 捷三郎